



今すぐ出来る！オレオレ詐欺を元から断つ秘策

2019年06月19日放送



今回の番組について

オレオレ詐欺を始めとする特殊詐欺…その被害額は年間400億円近くにも。対策を呼びかけても、「自分は大丈夫」と思っちゃいがち。ところが、今回お伝えするのは、実行すると思わず笑顔になる楽しさ付き！しかも、人体の仕組み上、自然と冷静に対処できるという、専門家も驚きの秘策を大公開！実際に、ある地域で対策に取り組んでもらった様子をドキュメント。「なぜだまされるのか？」「どうしたらだまされないのか」がついに判明！？



今回のお役立ち情報

オレオレ詐欺にだまされる理由は耳の錯覚！？

「詐欺だと疑っていたはずなのに気がいたらお金を準備し始めていた」
「銀行でどれだけ説得されてもだまされていることを認められなかった」

実際にオレオレ詐欺の電話を受けてしまった方の中には信じがたい経験をしていることが少なくありません。なぜここまで犯人にだまされてしまうのか。ガッテンでは今回、異分野で活躍する3人の専門家の協力のもとその理由の一つを明らかにしました。

それは耳の錯覚。なんと、電話の音声を受話器を使って耳元で聞くか、スピーカーで離れて聞くかで、受け手の感情が変化することを発見！耳元で相手の声が聞こえることで、相手がすぐ近くにいるように錯覚。その距離感を許すくらい親しい関係の人がしゃべっているかのように思ってしまう、ドキドキし、内容を無視できなく

なるのではないかと考えられるのです。



超簡単！しかも楽しい？「留守電設定」を活用した対策

受話器で詐欺グループと話すことを避けるため、手軽で効果的な対策が「常に留守電設定にすること」。今、警察や弁護士などさまざまな人たちが声をそろえて勧めています。方法は以下の通りです。

[留守電対策のコツ] (固定電話の場合)

1. 常に留守番電話設定にしておく。
2. 基本的に電話に出ない。
 - メッセージを確認して必要であれば、すでに知っている番号に折り返す。
 - 番号が表示される機能がある場合は、知っている番号からの着信であることを確認してください。
3. 指定された知らない番号にはかけない。
 - 詐欺ではないかと思ったら、必ず周りの人や専用の相談窓口にご相談ください。
9 1 1 0 (警察相談専用電話)
1 8 8 (消費生活相談窓口)

「留守電では失礼ではないか」という方へ～応答メッセージの変更～

ほとんどの固定電話では、留守電の応答メッセージを変更することができます。変更方法はメーカーや機種などで異なるため、説明書などで確認して下さい。

[応答メッセージの例]

ただいま防犯対策のため留守電設定にしております。

すぐに折り返しますので発信音のあとに お名前とご用件をいれてください。

※犯人につけいる隙を与えないよう名前など個人情報は決して名乗らないでください。

※警察や自治体などが公開している応答メッセージを再生してふきこむ方法もあります。



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved.
許可なく転載することを禁じます。